

茨川市小中学校PTA連絡協議会 母親委員会広報紙

# お母さんのひろば

市PTA連母親委員会は市内27小中学校PTAの女性代表で構成されています。毎年、講演会や研修会を開催し、家庭教育の重要性をPTAの会員の方々に伝えたいと考えています。

今年度も多くの会員の皆さまにご協力いただいたおかげで、充実した活動を行うことができました。この「お母さんのひろば」を通して、母親委員会の活動を少しでも知っていただければ幸いです。

## 平成22年度活動内容

【講演会】平成22年10月15日(木)

演題 「親業に学ぶよりよい人間関係を築くコミュニケーションカ（聞く力、話す力）」

講師 親業訓練協会 シニアインストラクター 小山 百合子 先生

【研修会】平成22年12月7日(火)

学校見学 「群馬県立中央中等教育学校」

【母親委員会広報紙】

「お母さんのひろば」編集・発行



## 講演会報告

本年度の講演会は「親業に学ぶよりよい人間関係を築くコミュニケーションカ（聞く力、話す力）」として、小山百合子先生に講演をしていただきました。当日は103名という多くの会員の方々にご参加いただきました。

みなさんはこれまでの生活の中で、相手（子ども）のために思ってやっているのに反発される・・そんな体験をしたことはありませんか？ 今回は、そんな時に役立つ対話の方法を学ぶ「親業」の講演会でした。

子どもの嫌がる3つの言葉は「勉強しなさい」「早くしなさい」「頑張りなさい」だそうです。講演では、親の思いが子どもに伝わる温かい関係を築くための聞き方話し方を体験し、ちょっとした言葉の使い方で伝わり方が違うことを勉強しました。子育てだけでなく、職場や地域などにおける対人関係を円滑にいくために参考になるお話でした。



【講演会の様子】

参加された皆さんの感想を紹介しです。

- ・親子の関わりは人と人の関わりと同じで、子どもも一人の人間、人権を持った人として丁寧に接していくことが大切だとわかりました。
- ・しつこかと思っただけで子どもを叱っていました。大切なことを気付かせていただきたかったです。
- ・機動的な聞き方をすれば、子どもも安心感が生まれ、話してくれり自立につながることを学びました。
- ・今まで観からの一方通行のキャッチボールだったので、これからは子どもとの気持ちをしっかりと受け止めるようにしたいです。



## 研修会報告



【少人数制授業の様子】

群馬県立中央中等教育学校では、少人数制での英語や数学の授業を見学させていただき、大変興味深い学校見学となりました。また、校内カフェテリアで昼食をいただくことができ、母親委員同士の親睦を深めることもできました。

とても分かりやすい学校説明、学校案内をいただいた中央中等教育学校の皆さまに感謝いたします。

### ●●●●●参加された皆さまへのアンケートから●●●●●

#### 1 授業を見学した感想

- \*英語の授業で日本語を使わずに進めているのは、力がつくと感じました。
- \*子どもの机の上に使い古した辞書が出されていて、しっかり活用している様子が伺えました。
- \*英語・数学の少人数制授業は指導が行き届き、先生や生徒にとって良いことだと思います。

#### 2 施設等を見学した感想

- \*広々としていて明るく感じ良かったです。カフェテリアも工夫されていると思いました。
- \*教室は日当たりが良く、エアコンも完備されていて快適そうとても良いと思いました。
- \*廊下に水道が無いことが不便だと思いました。

#### 3 学校見学全体の感想

- \*同じ義務教育、公立学校で施設や授業のやり方がこんなにも違うのかと勉強になりました。
- \*校長先生の説明が的確でわかりやすく、中央中等が遠い存在から、身近な存在になりました。
- \*自分の子どもたちの学校とは違い、とても良い刺激になりました。母親委員の方々と交流が持て、良い機会になりました。

